



三神 尊志
さいたま市議会
(日立労組本社支部)

性的少数者に フレンドリーな 自治体へ

さいたま市議会6月定例会において「さいたま市における同性パートナー等の『パートナーシップの公的認証』に関する請願」が、賛成多数を以て採択されました。

請願採択を受け、清水勇人さいたま市長は、「パートナーシップ制度を導入することで性の多様性を尊重する本市の姿勢を示したい」「制度の創設に向けて具体的な検討を進める」との意向を表明しました。

本請願は、同性同士で生活する者も家族として扱う「パートナーシップの認証制度」の創設を求めるものです。さいたま市在住の同性パートナーが、さまざまな困難や葛藤を乗り越えて、

LGBT+とは?

- 性的少数者 (セクシュアル・マイノリティ)
Lesbian (女性同性愛者)
Gay (男性同性愛者)
Bisexual (両性愛者)
Transgender (性別越境者)
Questioning / Queer (性自認・性的指向が不確定)
- 人口の約7.6%がLGBT
人口約129万人のさいたま市では約9万8千人
(左利きの人と同じ割合)

「さいたま市を性的少数者にとっても住みやすい、魅力ある国際都市にして欲しい」との思いから請願を提出されました。

三神は請願者の考えに賛同し、請願の紹介議員になるとともに、請願採択に向け他会派や所管部局などとの調整を行ないました。

今後、所属会派において、性的少数者とのワークショップも企画しています。

さいたま市が一層、性的少数者にフレンドリーな自治体となるよう、諸施策の推進を働きかけてまいります。



日立グループ議員団幹事長 伊藤 健也
日立市議会 (日立AP労組多賀支部)

幹事長の
主張!

働く者・生活者に寄り添った対応に努める

活動
方針

1. 日立グループ労組出身議員であることの自覚を常に堅持すること。
2. 政治活動は、日立グループ連合、日立労組の運動方針を基本とすること。
3. 電機連合をはじめ、支援組織との連携強化に努力すること。
4. 地域活動は住民の心を的確につかみ活発に展開すること。
5. 常に研鑽に励み、清潔な姿勢を貫き、住民の信頼を高めるように努めること。

基に、日立グループで働く方々の代表として、地域や住域における様々な情報や課題を共有し、提言から改善へと進めていかなければならないものと考えています。厳しい時代だからこそ議員団の結束を強め、働く者・生活者に寄り添った対応に努めていきますので、引続き各議員に対するご指導とご支援をお願い致します。

団所属議員の選挙が予定されています。働く者の代表として、地域の代表として温かいご支援をお願いするとともに、当選に向けた活動へのご協力をお願い致します。また、来年7月には第25回参議院議員選挙が予定されています。電機連合出身で現職の石上としお参議院議員2期目の必勝に向け、日立グループ全体として具体的な活動が展開されます。是非、ご理解いただくとともに、ご支援をお願い致します。

各種選挙に対するご支援を

今年から来年にかけて、日立グループ議員

茨城県議会議員選挙 | 2018年12月予定



齋藤 英彰 日立労組大みか支部
高安 博明 日立労組日立支部
二川 英俊 日立労組水戸支部

ご支援よろしく
お願いいたします

第25回参議院議員選挙 日立グループ連合公認候補

石上としお

全力で聴く。全力で届ける。全力で挑む。

公式サイト <http://いしがみとしお.com>

今号の読みどころ

P 4

議員団レポート… (日立市議会、日立市議会、ひたちなか市議会、沼津市議会、さいたま市議会)
幹事長の主張… 働く者・生活者に寄り添った対応に努める
浅野衆議院議員・国政レポート… 国民の皆様が身近に感じる政治活動をめざします!

P 2~4

国民の皆様が 身近に感じる 政治活動をめざします!

日立グループ議員団会長 衆議院議員 浅野 さとし



新橋街頭演説会にて司会を務める

7月20日、当選後に初めて臨んだ通常国会が実質的に終了しました。今年の国会は、経済産業委員会や厚生労働委員会での質疑、衆議院本会議での代表質問など、多くの機会に恵まれ充実した活動をさせていただきました。日頃から支えていただいている皆様のご理解とご協力に改めて御礼申し上げます。

「働き方改革国会」を終えて

今国会では、働き方改革について多くの議論がなされました。その中で、私は主に野党側の対案作成に携わり、5月8日には衆議院に提出しました。しかし、最終的には政府が提出した法案が一部修正され成立しました。この法律では「残業時間の罰則付き上限規制」「正規労働者と非正規労働者間の不合理な待遇差の禁止」「高度プロフェッショナル制度の創設」などが盛り込まれています。特に、過重労働を増大させかねない高プロについては、適切な労務管理を行わなければなりません。働く人の健康とワーク・ライフ・バランスの悪化を防ぎ、誰もが安心して働ける環境を守るためには、今後の運用状況をしっかりと監視していかなければなりません。引続き、電機連合組織内議員の石上としお参議院議員(東芝出身)、矢田わか子参議院議員(パナソニック出身)と連携を図りながら対応してまいります。

経済産業委員会で感じた産業界の大潮流

経済産業委員会では、多くの議論を通じて、産業界に大きな変化が起こり始めていると感じました。IoT、ビッグデータ、AI、ロボティクスなどの先端技術は、幅広い産業分野にわたって導入が進められており、日立グループが関わる多くの事業においても活用され始めています。国はこれまで、企業がIT設備を導入する際の補助金や優遇税制に力を注いできましたが、今後は世界中で生み出される「データ」を、国や企業をこえて流通させるためのルール整備が急務であり、私も電機産業の代表として送り出している国会議員として、こうした国の取組みに積極的に関与し、意見反映に努めてまいります。

「顔の見える活動」の強化に取組みます

一方、最近の国会は、誠に残念ながら国民の皆様からの関心が著しく低下していることを痛感しています。公文書改ざんや労働データの不正問題をはじめとする行政のあるまじき行為や野党間の政局重視の対立姿勢によるところもありますが、私自身は、国会で起こっている出来事の「分かりにくさ」に原因があると感じています。今後、日立グループ連合の各単組・支部のご協力もいただきながら、組合員の皆さんと接する機会を増やし、一人でも多くの皆さんに国会の状況を伝え、政治を少しでも身近に感じていただける様に努めてまいりたいと思います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



市政だより

「いきいき茨城ゆめ国体、ゆめ大会」開催に向けた整備



塚田 明人
日立市議会
(日立パワー労組)

訪れる方々に
楽しく観戦
いただけるよう要望する



新設される多機能型スコアボード

日立市では、平成31年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体、ゆめ大会」の開催に向けて、各種競技会場の整備を進めています。

日立市を会場として行なわれる、ゆめ国体の競技種目は、少年・成年男女体操、少年女子新体操、少年・成年男子バスケットボール、全種別卓球、成年男子軟式野球、ゆめ大会では、卓球（身・知・精）、サウンドテーブルテニス（身）、その他にデモンストレーションスポーツとして、日立市発祥のパンボンが行なわれます。

東日本大震災後、池の川さくらアリーナの整備を進めてきました。本年度は、市民運動公園野球場の改修事業に着手しています。

整備の内容は、別々に設置されているスコアボードやバックスクリーン、さらには外野トイレをそれぞれ解体後、LEDパネル

を配したスコアボードに更新し、またバックスクリーンと洋式の外野トイレを一体的に整備するものです。

新設されるスコアボード表示は、両チームの出場選手の氏名、打順、ポジションの表示のほかに、スピードガンや、ファールボールなどの危険表示なども可能とした多機能型のスコアボードとなります。

民主クラブとして、全国各地から本市を訪れる多くの方々へのおもてなしと、各種競技を楽しみ観戦していただける様、積極的に要望してまいります。

海水浴場にぎわい創出プランへの取り組み

市政だより



環境省の「快水浴場百選」に選ばれた河原子海水浴場

貴重な観光資源を
活用し地域活性化
を図る



高安 博明
日立市議会
(日立労組日立支部)

日立市には、環境省の「快水浴場百選」に選ばれた伊師浜、河原子、水木海水浴場を含め、良好な景観や海岸地形を有する海水浴場が6カ所あります。

しかし近年、レジャーの多様化や砂浜の消失などにより、海水浴場入込客数が減少し周辺関連産業にも影響が見えはじめてることから、本市の貴重な観光資源である海水浴場を活用して、年間を通じた賑わい創出による地域活性化を図るためのプランを作成しました。

このプランの取り組みは、多様な利用者層や利用ニーズに対応可能な各海水浴場のコンセプト・ターゲットを設定し、各海水浴

場の特性を活用しながら、年間を通じて海での楽しみ方や過ごし方を提供するために、利用者ニーズを反映したハード事業（環境整備）とソフト事業（海岸活用策）を実施します。さらに海水浴場としての魅力を高めるために、老朽化したトイレやシャワー場、駐車場などの付属施設の修繕を行なうとともに、駐車場からのアクセスの向上やアメニティ機能の充実など、利便性・機能性を考慮した付属施設の整備促進を図ります。

また宣伝誘客活動においては、新たな情報ツールの活用や海水浴以外の魅力を発信するなど、入込客数の増加と消費の拡大に結びつける取り組みを進める予定です。

「六ツ野スポーツの杜公園」オープン

市政だより



新公園として整備された「六ツ野スポーツの杜公園」

誰もが安心して
利用できる
交流の場の
充実化に取り組む



北原 祐二
ひたちなか市議会
(日立AMS労組)

ひたちなか市では、新公園として「六ツ野スポーツの杜公園」が平成30年4月21日（土）に、地元自治会やサッカー少年団など多くの方々の参加のもと開園式典が行なわれオープンしました。

この公園は、現六ツ野公園のグラウンド機能を移転し、公園の手狭さや駐車場不足の課題を解消するなど、地元の期待に応えた公園です。

新公園は、北側と南側に二つのグラウンドが配置されています。北側は主にサッカー場として、スポーツ選手に人気のある、葉がやわらかく回復性に優れたティフトン芝を張って整備し、南側は主にソフトボール場として、排水性に優れた土の自然のやわらかさ

を活かしたクレイ舗装に仕上げ、公園の両端に合計100台の駐車場を確保しました。

また、園内には誰もが気軽に運動を楽しめるよう、足腰にやさしく歩きやすいゴムチップ舗装の全長1kmのウォーキングコースを外周に整備しました。四季折々の花が感じられるような樹木を植栽し、小さなお子さんにも楽しめるよう複合遊具も設置しています。

日新クラブは、誰もが安全に安心して利用できる公園整備に取り組むとともに、憩いの場やスポーツなどが楽しめる交流の場のさらなる充実に向けていきます。

市政だより

長期休みの子どもの居場所づくり



深田 昇
沼津市議会
(明電舎労組)

子どもと
地域の方々との
交流の場づくり
に取り組む



開放された公会堂

核家族化や共働きを理由として、昼間家庭に保護者がいない子どもの数が増えています。学校のある日は放課後児童クラブに通うなどできますが、クラブには定員があり、入所したくても入所できない状況も発生しています。留守番や習い事などでの対応もありますが、困るのは夏休みなどの長期休みです。

長期休みの居場所づくりについては、学校図書館の開放日を増やすことや、公共施設の開放、児童館の設置などの対応を求め、ほんの少しだけ進んできた感がありますが、これらと合わせて声を挙げてきたことがあります。地域と連携した、地域ごとの居場

所づくりです。

この夏休みに地域の公会堂を開放しての居場所づくりを試行しました。週2回の実施で、1回あたりの開放時間は3時間です。ボランティアの見守りのもと、子ども達は勉強や遊びの道具を持ち寄り、自由に活動しました。子ども達の居場所、子ども同士や子どもと地域の方々との交流の場として意義ある取組みだったと感じています。今後、他地域の賛同を得た上で同様の枠組みを横展開していけたらと考えています。